



第1105号

令和5年6月15日発行

新しく出版される本の紹介……………2	教師塾A、スプリングセミナー開催報告…5
第137回信濃教育会総集会更埴大会…3	今月の一枚……………6
「長野県学事関係職員録」正誤表…3	100年館の絵……………6
7月の研修ガイド……………3	
講習・講座のご案内……………4	



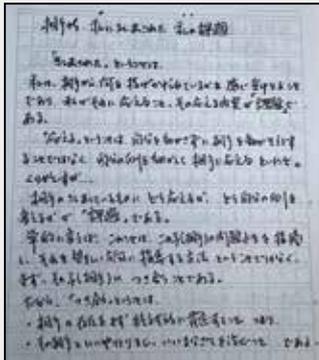
信州教育のマインドを **本** に!

信濃教育会では現在4冊の本の編集を行っています。長野県の先生方が大切にしてきたことや授業づくりのポイントなどをまとめ先生方のお役に立てる本にしたいと奮闘中です。

牛山榮世先生遺稿集



『学びのゆくえ』の著者でもあり、生活科・総合の実践者である牛山榮世先生の生前書かれたメモや所感、資料など、ご遺族のご厚意で信濃教育会に寄贈していただきました。牛山先生はいつも小さな手帳を持ち歩き、思い続け考え続けていることを折りにふれて綴っておられました。この貴重な資料を後世に残したい、そんな願いのもと公募により集まった14名の委員と埼玉大学教授岩川直樹先生を監修者に迎え、牛山先生の世界を読み解き原稿に起こしています。牛山先生のメモを読むことは牛山先生の教育観や子ども観に触れ、同時に教師としての自分自身のあり様を見つめることになるのではないかと思います。



牛山榮世先生のメモ

秘伝「信州教育の極意」



深雪せる 野路に小さき沓の跡 われこそ先に行かましものを

「私にとって、林との出会いは、教師という職業に憧れ、子どもたちとの生活に夢をもっていた頃の熱意を思い起こすきっかけとなった…」林 芋村について執筆を担当した先生はこのように書いています。本書では、今を生きる教師達が、信州教育の先達が残した言葉について、日々の実践を通してどう受け止めたのかを綴り、信州教育の不易なるもの＝「信州教育の極意」として紡ぎ出しています。教師としての生き方、教育の本質を考える時、折にふれて何度でも手に取りたくなる一冊にします。



平谷村から売木峠に向かう路傍に建つ「深雪せる…」の歌碑

第137回信濃教育会総集会更埴大会

◇オンライン参加者を募集中

開催期日 7月1日(土) 9:20~15:45

信濃教育会ホームページの下の「信濃教育会総集會」をクリックすると総集會の案内チラシがご覧になれます。Zoomによるオンライン参加を希望される方は案内チラシ下のリンク先より会員ページに入ってお申込み下さい。



申込〆切 6月26日(月)

◇ポスターセッションのポスターを事前にホームページに掲載します

掲載は6月19日頃を予定しています。参加の際の参考にして下さい。
総集會後もホームページで掲載を予定しています。

令和5年度 「長野県学事関係職員録」正誤表

記載内容について訂正のご依頼がありましたので、お知らせします。 (雑誌図書編集部)

頁	学校名	誤	正
21	御代田北小学校	白倉 隼人	特支 白倉 隼
110	上久堅小学校	育休 杉本 志奈	育休 杉山 志奈
208	北部中学校	特支 保体養学 中島恵美子 非講 適応指導家 山岸 好子	(記載なし) 論 適応指導 家 山岸 好子
240	高綱中学校	1 社司論 牛田 佳伸 1 国 津田 加奈	1 社 牛田 佳伸 1 国司論 津田 加奈

7月の研修ガイド

15日(土) ●霧ヶ峰自然観察会 ◎七島八島湿原 ◇諏訪教育会自然調査研究部委員他 ☆諏訪教育会 0266-52-0213

26日(水)~28日(金)

●第64回菅平夏季大学 ◎真田中央公民館 ◇『スポーツ』三宅良輔, 『教育』田中博史, 『歴史』笹本正治, 『哲学』西村拓生, 『科学』竹下欣宏, 『芸術』立川談慶 ☆小県上田教育会 0268-23-1151

27日(木) ●自主研修の日 ◎◇6月下旬に東筑摩塩尻教育会 HP にアップする予定 ☆東筑摩塩尻教育会 0263-32-1187

27日(木)・28日(金)

●夏季研修講座 ◎下伊那教育会館(オンライン) ◇『科学』奥泉和也, 『時局』名古屋隆彦, 『哲学』福谷茂, 『文学』くすのきしげのり ☆下伊那教育会 0265-52-0808

28日(金) ●松本市教育会定期総集會 ◎松本市教育文化センター及び各学校(ハイブリッド方式) ◇「人生を楽しくする方程式」ピーター・フランクル(数学者・大道芸人) ☆松本市教育会 0263-32-4751

31日(月)・8月1日(火)

●第74回夏期講習会 ◎上伊那教育会館 ◇松本啓二郎(大阪教育大学教授) ☆上伊那教育会 0265-72-3416

●名称 ◎会場 ◇演題・講師等(講師名敬称略) ☆連絡先

講 習 ・ 講 座 の ご 案 内

多様な子どもたちへの支援

8/1 (火)
塩尻総合文化センター

遊び合いのかかわりの中で、あそびや表現コミュニケーションを通じて、教師や子どもがかかわり合う豊かさを実現しましょう。



信濃の国探訪

8/2 (水) ~ 8/3 (木)
北アルプス山麓 (安曇野)

講師の宮下健司先生とともに、相馬愛蔵家や碌山美術館、大王わさび農場などを訪ねます。



理科観察・実験講習会



【南信地区】 8/1 (火) かざこし子どもの森公園 おいで館

「わくわく科学実験教室~身のまわりの物を使った楽しい教材と実験~」



【北信地区】 8/1 (火) いこいのいで湯 森林囃子 (もくもくばやし)

「地球探訪へ Let's go ~大地のつくり&太古のいきもの~」



【東信地区】 8/4 (金) 上田創造館

「Hello 生き物たち ~観察に出かけたくなる仕掛けづくり~」

ALT とぶらっと善光寺



8/3 (木)
光明院/善光寺周辺

善光寺散策を楽しみながら、英語に親しみ、善光寺を知る一日。



一から学ぶ書写

8/4 (金)
信濃教育会館

書写指導が苦手な先生に！
基礎からやさしく楽しく学んでいただける講座です。



哲学の道

10/28 (土)
信濃教育会生涯学習センター

講演「哲学へのいざないー言葉と沈黙」
藤田正勝先生を講師に「言葉とは何か」ということについて考えます。



美術

7/31 (月) ~ 2 (水)
信濃教育会館

上田秀洋先生を講師にお迎えし、裸婦デッサンを行います。



QRコードから直接お申し込みいただけます。(※美術を除く)

各講習・講座の詳細は6月上旬に各校へ配布済みのご案内または信濃教育会 HP をご覧ください。

教師塾 A 開催 長野県で教師をめざしたい！ いい先生になりたい！



小論文対策の指導と演習

5月27日（土）オンラインを含め100名を超える参加。今春採用となった先生方からは「志望動機など教採に向けて考えたことは自分のなかで軸となって今の学校現場につながっています。是非頑張してほしい」「子どもから学ぶ、子どもが真ん中ということはどんなことなのか（何冊かの本を紹介しながら）考えていけたらと思います」と自らの体験を踏まえてご助言いただきました。

会場には40名ほどが参加し集団面接の解説や直接小論文添削を受けるなど熱い研修会となりました。



参加者の声

○まず、今後自分への問いかけをして教師としての軸や自分の強みをもって試験に臨みたいと強く思いました。集団面接や小論文のポイントも知ることができたので、このポイントを踏まえつつ、講師としての経験を活かせるよう精一杯頑張ります。

スプリングセミナー 『子どもをみる』とはどういうことか

第1回土曜講座が6月3日（土）に開催。「佐伯胖先生の講義を一年に一度は聴いて、自分の立ち位置を確かめたい」と参加してくださった先生もいらっしゃいましたが、その言葉に納得の講義でした。

『みたいものしかみていない』私たちが、いったい子どもの何をみるといいのか。そもそも『みる』とは、どういうことなのか。信濃教育会教育研究所長、佐伯胖先生が語る『子どもをみる』ということから、たくさんの驚きと気づき、そして、現場の当たり前を見つめ直すきっかけを得ることができました。

後半は、オンラインも会場も一緒にフィッシュボール形式での対話を行いました。講義後の対話だったので、自分の気づきや思いを語り合うには時間が足りず、溢れ出る言葉やどっとわき起こる笑いが会場を包んでいました。フィッシュボール形式の良いところは、話すこともできるし、聴くだけでもOKな所！学校のプール清掃後、プールサイドからスマートフォンで参加してくださった先生もいらっしゃいました。小中学校の先生が話される現場のお話はもちろん、保育園設立者や短大で教鞭をとられている教授の思いにも触れることができ、様々な立場から「子どもをみる」ことに思いを巡らせたスプリングセミナーとなりました。





学校祭「とんぼまつり」での
 高等部太鼓パフォーマンス
 昨年度は『ONE Team ONE School』を合言葉に、コロナ禍で全員集合が難しい中、工夫を凝らし、発表や展示・販売活動などを行いました。今年度はどんなどんぼまつりにしていこうか、とても楽しみです。

信濃教育

予告



7月号
 テーマ
 生徒指導の充実に向けて
 インターネット問題を考える

悠香梨さんは、中学校生活の中で「一番心に響く風景」として、美術部で使用していた水道の絵を描きました。同学年の仲間とたわいもない話をしながら和気あいあいとステージバックを制作している姿やいつもギリギリまで制作し急いで片づけをしていた光景がこの絵を見ると思い出されます。悠香梨さんは、技術面で非常に長けている生徒です。教えたことを理解する力や自分で納得するまで挑戦し続ける

るガッツもあります。でも、それ以上に、この作品が魅力的なのは、悠香梨さんの仲間たちやステージバックに対するの熱い思いがこの作品に詰まっているからです。この絵の中には、あの暑い中に大好きな仲間たちと必死に頑張った思い出が詰まっています。描きたい場面や心情・思い出といった願いをもって制作することの大切さを改めて学ばせてもらった作品です。

指導者
 秋山 知菜 (塩田中学校)

100年館の絵

令和4年度 永年保存作品
 今を生きる子どもの絵



「美術部の洗い場」
 丸山悠香梨 (高綱中3年)

信濃教育博物館所蔵

「信濃教育会報」カラー版は信濃教育会ホームページの「会員のページ」でご覧いただけます。



公益社団法人
信濃教育会

〒380-0846 長野市旭町 1098 TEL 026 (232) 2470
 URL <https://shinkyō.or.jp> ✉ shinkyō@shinkyō.or.jp
 編集兼発行人 / 武田 育夫

